

〈レディブティック2024年10月秋号掲載〉

# フリンジ縫いの チュニックベスト

## 使用するミシン・アタッチメント

4本糸ロックミシン  
あればロックミシン用透明押え  
ニット用裾まつり押え

ミシンの設定は生地によって異なりますので、必ず試縫いをして調整して下さい。

## 材料

圧縮ニット	145cm幅	0.8m
ウーリースピンテープ		約70cm
ニット用接着芯	92cm幅	0.2m
飾り糸(作品はパールヨットのSR-2000を使用)		2本
針(#14)※機種指定針を使用		2本
ベビーネット※滑る糸の場合に使用		2本

出来上がりサイズ  
フリーサイズ  
バスト：100cm  
着丈：58cm

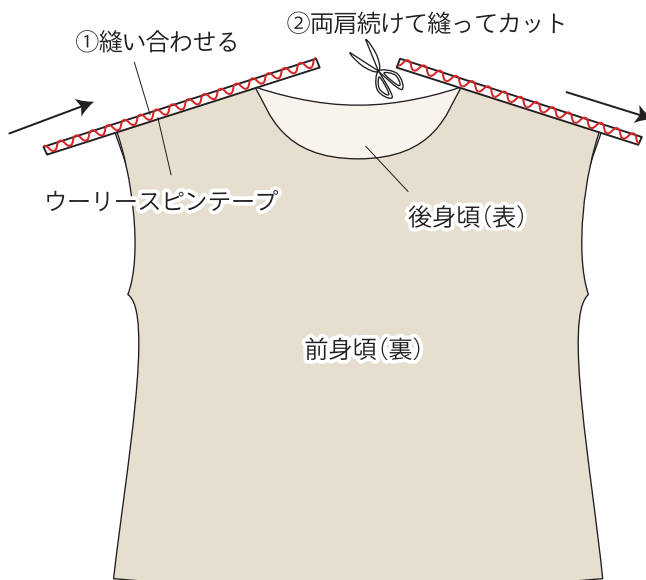


## ※下準備 見返しの裏面に接着芯を貼る

### 1.肩を縫い合わせる

2本針4本糸ロック	差動N	かがり幅7.5	送り目2.5
-----------	-----	---------	--------

前身頃と後身頃の肩線を中表に合わせます。  
前身頃を上にしてウーリースピンテープを入れながら縫い合わせます。  
縫い代は後身頃側に倒します。



## 2.見返しをつくる

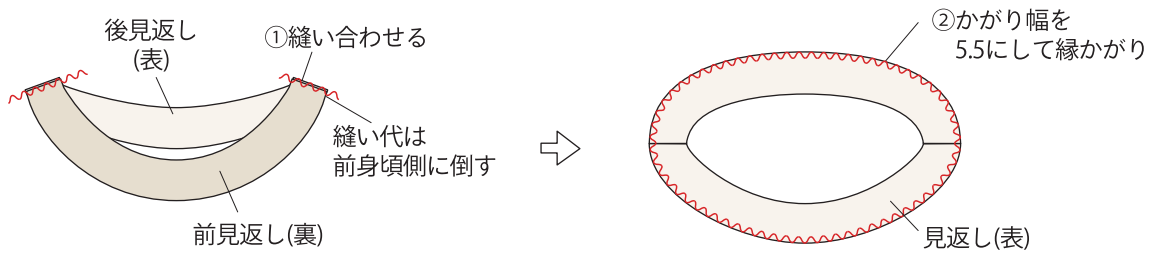
2本針4本糸ロック
-----------

差動1.3
-------

かがり幅 7.5 / 5.5
----------------

送り目2.5
--------

前見返しと後見返しを中表に合わせて、肩線を縫い合わせます。縫い代は前身頃側に倒します。見返し奥をかがり幅を5.5に変更して縁かがりします。生地端は切り落とさずに毛羽を落とすだけにします。縫い終わりはメスロックをして2~3cm重ね縫いします。



## 3.見返しをつける

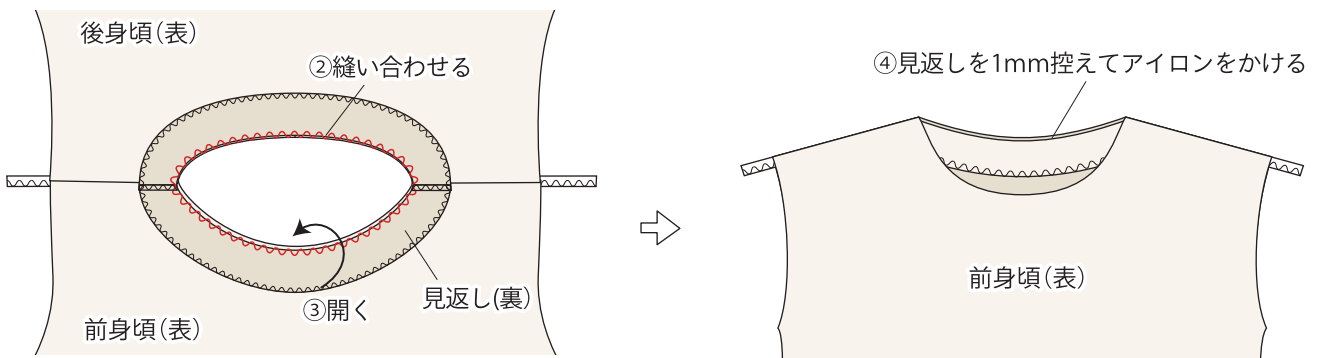
2本針4本糸ロック
-----------

差動1.3
-------

かがり幅7.5
---------

送り目2.5
--------

身頃と見返しを中表に合わせます。衿ぐりを縫い合わせます。縫い終わりはメスロックをして2~3cm重ね縫いします。表に返して見返しを1mm控えてアイロンをかけます。



## 4.袖口の始末(フリンジ縫い)

2本針4本糸ロック
-----------

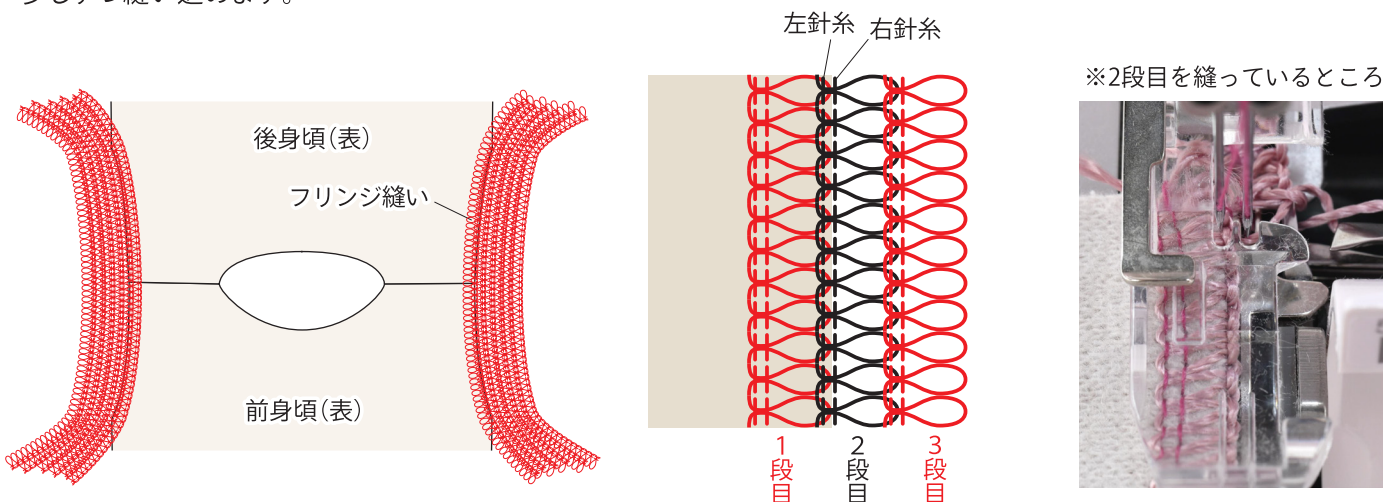
差動N
-----

かがり幅7.5
---------

送り目3
------

※針#14 / 透明押えを使用

上ルーパー糸と下ルーパー糸に飾り糸を通します。※太めの糸はルーパースレッダーを使用します。袖口を縁かがりします(1段目)。メスロック(固定)します。1段目の縫い目の右端が2段目の左針と右針の間にくるように縫い重ねます。同じように重ね縫いして、合計6段縫います。段数が増えるとフリルが強くなって縫いにくくなるので少しずつ縫い進めます。

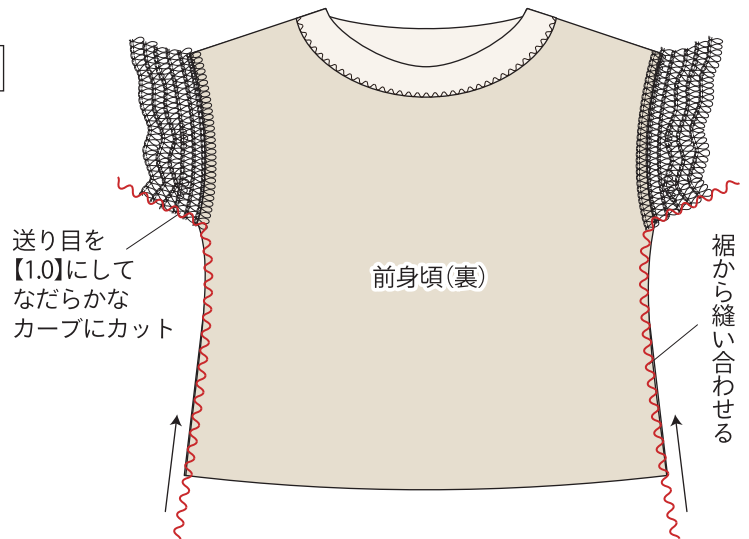


※6段縫う

## 5.脇を縫い合わせる

2本針4本糸ロック	差動N	かがり幅7.5	送り目2.5 / 1.0
-----------	-----	---------	--------------

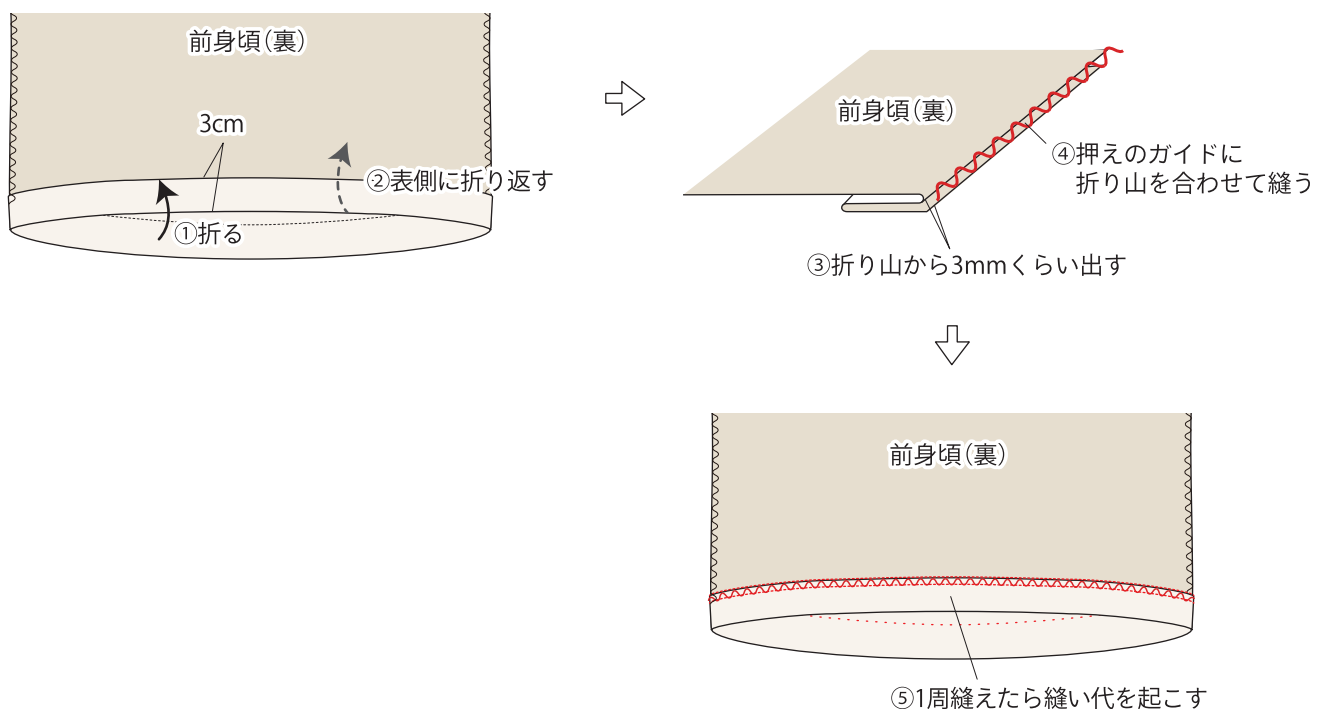
身頃の脇を中表に合わせて縫い合わせます。  
 両脇とも裾側から脇に向かって縫います。  
 フリンジ縫い部分は送り目を【1.0】に変更して、  
 余分な空環はカットしてなだらかなカーブに  
 なるように縫います。  
 縫い代は後身頃側に倒します。



## 6.裾の始末

1本針3本糸ロック	差動N	かがり幅3	送り目4	※ニット用裾まつり押え使用
-----------	-----	-------	------	---------------

裾を縫い代分3cm裏側に折り上げてアイロンをかけます。さらに縫い代を表側に折り返し、布端が折り山から3mm出るように折ります。ニット用裾まつり押えで1周縫います。



## 7.縫い代・空環・見返しの始末

4本糸ロックの空環はとじ針で縫い目の裏面に2~3cm位通して糸を切ります。  
 見返しを身頃の肩線の縫い代に縫いとめます。